

問 これまでの選挙で投票率の低下の継続が懸念されているが、投票率向上への対応については、令和6年度以降の選挙から巡回式の移動期日前投票所を導入するほか、投票所の再編で共通投票所を7箇所とし、利便性の向上を図る。

答 行っている。また、市外へ進学した大学生については奨学金返還助成や若者ネットワークの構築を通じて、地元への愛着を高める取り組みを行っている。



企業誘致と働く場の確保、若者の定住への取り組みについて

問 市内の多くの学生は卒業と同時に市外へ移り住んでいるが、これを留めるためにどのような対策を講じているのか。

答 令和6年度はこれまでマツチングイベントへの出展により約300社、フォームマーケティングにより約4000社、そのほかに複数企業への個別アプローチ活動を行っている。

問 今後も積極的に企業との関係性を構築しながら、企業誘致の実現を目指していく。

答 今後も積極的に企業との関係性を構築しながら、企業誘致の実現を目指していく。

質問した項目

- 第147回秋田県種苗交換会の開催について
- 地域医療体制のさらなる充実への取り組みについて
- 鹿角特産品の生産振興への取り組みについて
- 企業誘致と働く場の確保、若者の定住への取り組みについて(人口減少対策について) ほか



黒澤 一夫 議員(鹿山会)

質問時間 45分

質問した項目

- 上水道政策の持続可能性について
- 鹿角市の義務教育について
- 鹿角市の郷土資料等のデジタルアーカイブ化について
- 全方位的なパワハラ等に関する実態調査実施について
- 鹿角高校の魅力化について

問 人口減少・老朽配管の更新負担を念頭に、持続的な水道事業運営のため、積極的な管路延長削減が必要ではないか。

答 管路延長削減が経営負担軽減になるのは明らかだが、信頼面で利用中の切り離しはできない。



鹿角市の義務教育について

問 (第2次鹿角市学校基本計画を念頭に) 校長はどういう心持ちで職務に当たっているか(汝何のためここに在りや)。

答 私は鹿角市の小中学校に通う子供たちの現在の、そして将来の幸せのためになすべきことをなすため職務に当たっている。子供たちが健康で安全安心な学校生活を送れるよう、学校との連携を大切にしている。

問 また、子供たちが豊かな人生を歩むことが

答 一問一答ではなく、子供の考えを軸にし、授業を構築・展開し、よりよい考えを導く授業形式で、教員が心と時間にゆとりをもって児童生徒に向き合い、生き生きとした授業が展開されるようICT活用等による負担軽減等を図る。



笹本 真司 議員(無会派)

質問時間 30分

問 人口減少・老朽配管の更新負担を念頭に、持続的な水道事業運営のため、積極的な管路延長削減が必要ではないか。

答 管路延長削減が経営負担軽減になるのは明らかだが、信頼面で利用中の切り離しはできない。

できるよう、生きる力を育むために「確かな学力」「豊かな人間性」「健康と体力」を育むことが大事だと考えている。

問 主体的・対話的で深い学びの推進のため、教師が学びの動機づけを行うナビゲーター的役割を果たす授業は、どのように実現するのか。

答 一問一答ではなく、子供の考えを軸にし、授業を構築・展開し、よりよい考えを導く授業形式で、教員が心と時間にゆとりをもって児童生徒に向き合い、生き生きとした授業が展開されるようICT活用等による負担軽減等を図る。

問 また、子供たちが豊かな人生を歩むことが

答 一問一答ではなく、子供の考えを軸にし、授業を構築・展開し、よりよい考えを導く授業形式で、教員が心と時間にゆとりをもって児童生徒に向き合い、生き生きとした授業が展開されるようICT活用等による負担軽減等を図る。